

学会への発表及び他誌への投稿等

● 著作（雑誌・機関誌における執筆等）

- 加地奈々（2023）：山梨県の新ブランド魚「富士の介」 事業化プロセスと強み. 月刊養殖ビジネス, 60(1), 8–12.
- 三浦正之（2022）：水カビ病（卵）. 「新魚病図鑑 第3版（小川和夫・佐野元彦・横山博・倉田修監修）」. 緑書房. 東京, 29.
- 三浦正之（2022）：細菌性冷水病. 「新魚病図鑑 第3版（小川和夫・佐野元彦・横山博・倉田修監修）」. 緑書房. 東京, 60.
- 三浦正之（2022）：ピシウム症. 「新魚病図鑑 第3版（小川和夫・佐野元彦・横山博・倉田修監修）」. 緑書房. 東京, 67.

● 学会発表

- 倉田 修・和田新平・芦澤晃彦・阿久津崇・鈴木究真：高水温飼育により胸腺発達が阻害されたアユの免疫学的特性について. 令和5年度日本魚病学会春季大会（3月 早川町）

● 論文（査読あり）

- 谷沢弘将・大浜秀規・青柳敏裕（2022）：日本一高所に定着したコクチバス *Micropterus dolomieu* の生息状況と駆除結果にもとづいた順応的管理の提案. 伊豆沼・内沼研究報告, 16, 79–95.
※上記論文の概要については p.25 に掲載
- Yoshinaga, H., Matsunari, H., Furuita, H., Miura, M., Ozawa, R., Okazaki, T., Oku, H., Murashita, K. and Yamamoto, T. (2022) : Effects of nutritional conditioning during first feeding and selective breeding with a low fish meal diet on the growth performance of juvenile rainbow trout *Oncorhynchus mykiss*. *Aquacult. Sci.*, 70 (1), 23–34.
- Yamamoto, T., Murashita, K., Matsunari, H., Miura, M., Oku, H., Furuita, H. and Yoshinaga, H. (2022) : Effect of duration of feeding plant-based diet to rainbow trout *Oncorhynchus mykiss* fry on subsequent utilization of plant-based diet in juveniles. *Aquacult. Sci.*, 70 (2), 157–167.
- Yamamoto, T., Miura, M., Matsunari, H., Murashita, K., Oku, H., Furuita, H. and Yoshinaga, H. (2022) : Supplemental effect of zinc to plant-based starter diet for rainbow trout *Oncorhynchus mykiss* fry on subsequent utilization of plant-based grower diet in juveniles. *Aquacult. Sci.*, 70 (4), 361–368.

● 依頼講演等

- 芦澤晃彦：アユの生活史と生息環境. 富士川中流域アユを育む・清流プロジェクトワーキンググループ勉強会（10月 早川町）
- 岡崎 巧：山梨県の水産と水産技術センター. 山梨県立大学「山梨学 II」（12月 甲府市）

● 研究会等での発表

- 加地奈々：「富士の介」の成長に関する研究について. 全国養鱒技術協議会養殖技術部会（6月 東京）
- 名倉 盾：全国湖沼河川養殖研究会大会
- 名倉 盾：山梨県奥川のブラウントラウト完全駆除について 令和2年度全国湖沼河川養殖研究会マス類資源研究部会（12月 メール会議）

- 平塚 匡：富士の介における出荷前の色揚げ期間の検討及びサイズ上昇に伴う飼料効率の低下. 令和4年度関東甲信越ブロックマス類養殖担当者研究会（2月 長岡市）

- 試験研究成果発表会

令和5年3月17日 県漁連水産会館会議室

- 名倉 盾：西湖におけるクニマス資源の動向（話題提供）
- 藤原 亮：迅速なヨーロッパウナギの判別方法の開発
- 三浦正之：本栖湖におけるレイクトラウトの生息確認（話題提供）
- 谷沢弘将：外来魚仔稚魚駆除を目的としたライトトラップの開発と実証
- 谷沢弘将：琴川ダム湖における2022年度のコクチバス駆除結果（話題提供）
- 平塚 匡：富士の介及びニジマス 2 系統のサケ科魚ヘルペスウイルスに対する感受性（話題提供）